

新潟県上越市 なおえつ 直江津地区

本地区は、JR信越本線、JR北陸本線、北越急行（ほくほく線）が結節する直江津駅を中心とした市街地で、商店や飲食店、多くの公共・公益的施設が集中している。しかし、ここ25年間で人口が約4割も減少し、高齢化に加えて商店街の衰退も著しく進んでいた。この地区のまちづくり計画を踏まえ、駅前での中核的公共施設の整備について、候補地を数箇所絞り検討を進めていた。その結果、駅前のシンボリックなホテルの空いた空間を活用し図書館等を整備することが、にぎわい回復に対し有効であると判断し、本事業を活用し、駅前に市民が利用できる公共施設を整備するものである。



所在地 新潟県上越市中央一丁目

地区面積 約0.3ha

総事業費 約1,336百万円 うち補助対象額779百万円（うち国費312百万円）

*総事業費は計画コーディネーターに要する費用を除く

経緯 平成20年 3月 暮らし・にぎわい再生事業計画同意
 平成21年 8月 建築工事着工
 平成22年 7月 建築工事竣工
 平成22年 10月 施設オープン

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
空きビル再生支援	直江津駅前ビル	教育文化施設 (図書館、生涯学習センター)	H20～H21 (H21は繰越)	上越市	上越市
計画コーディネーター支援			H18～H19	上越市	上越市

補助対象内容ならびに金額

(単位：千円)

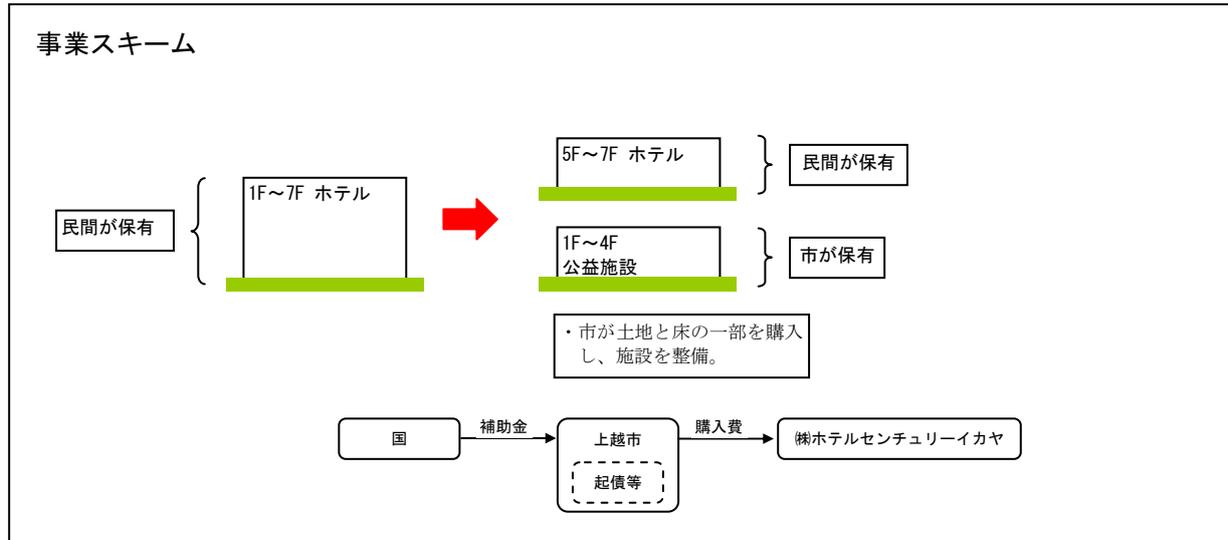
活用メニュー	費目		補助対象額	うち国費
空きビル再生支援	調査設計計画費		40,150	16,060
	賑わい交流施設整備費	購入費	162,000	64,800
		整備費	563,600	225,440
	事務費		13,000	5,200
	小計		778,750	311,500
計画コーディネーター支援	再生事業計画の作成に要する費用		6,000	2,000
	コーディネーター業務に要する費用		9,900	3,300
	小計		15,900	5,300
計			794,650	316,800

*1/15加算地区

新潟県上越市 なおえつ 直江津地区

事業収支 (単位：千円)

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業 (国土交通省)	311,500	調査設計計画費	40,215
単費 (起債を含む)	1,024,594	土地等購入費	450,000
		工事費	643,844
		備品購入費	180,627
		その他	16,408
		事務費	13,000
計	1,336,094	計	1,336,094



直江津駅前ビル

教育文化施設の名称「直江津学びの交流館」

(従前名称：ホテルセンチュリーイカヤ新館)

活用補助メニュー 空きビル再生支援

従前の状況

下層部は空きビル、上層部はホテル

ビル再生の方針・概要

空きビル部分を改修し、生涯学習施設を導入。

事業主体 上越市

施行者 上越市

事業期間 平成20年7月～平成22年9月

敷地面積 9,889 m² 延床面積 7,352 m²

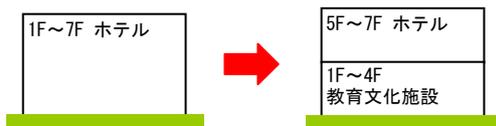
建築面積 1,930 m² 階数 地上7階

都市機能導入施設の主要用途

公益施設（教育文化施設）、ホテル



所有ならびに管理運営状況



【従前】

名称	床所有者	延床面積 (m ²)	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	権利設定
ホテル	㈱ホテルセンチュリーイカヤ	7,621.6	㈱ホテルセンチュリーイカヤ	直営	㈱ホテルセンチュリーイカヤ	所有権

【従後】

名称	床所有者	延床面積 (m ²)	管理運営主体	管理運営形態	土地所有者	権利設定
ホテル	㈱ホテルセンチュリーイカヤ	1,446.3	㈱ホテルセンチュリーイカヤ	直営	共有： ㈱ホテルセンチュリーイカヤ(28%)、上越市(72%)	建物：区分所有
教育文化施設	上越市	4,026.7	上越市	直営		

問合せ先	上越市産業観光部中心市街地活性化推進室 TEL:025-526-5111 FAX: 025-526-6113 e-mail:chukatsu@city.joetsu.lg.jp
------	--